



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年7月28日

上場会社名 日本精線株式会社

(URL <http://www.n-seisen.co.jp/>)

代表者 役職・氏名 代表取締役社長 浅香 文昭

問合せ先責任者 役職・氏名 取締役経営管理部長 岸木 雅彦

(コード番号：5659 東証・大証第1部)

(本社所在都道府県：大阪府)

TEL：(06) 6222-5432

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容) 財務諸表等の作成に際しては、中間連結財務諸表規則に準拠していますが、一部簡便な方法を採用しています。その重要なものについては、添付資料に記載しています。

- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

- ④ 記載金額の表示方法 : 百万円未満切捨て

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	6,120	8.2	567	5.2	575	7.0	336	5.6
18年3月期第1四半期	5,657	0.2	539	7.9	538	9.1	318	9.6
(参考)18年3月期	23,014		2,081		2,031		1,046	

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	12.03	—
18年3月期第1四半期	11.39	—
(参考)18年3月期	36.49	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の売上高は、金属繊維部門が液晶・電子材料用の高機能樹脂向け等に大幅に伸長し、加えて主力のステンレス鋼線部門も堅調に推移した結果、前年同四半期比8.2%増の61億20百万円となりました。

同経常利益は、好調な売上を背景に前年同四半期比37百万円増益の5億75百万円となり、四半期純利益も同17百万円増益の3億36百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	24,911	13,456	53.8	480.91
18年3月期第1四半期	23,395	12,280	52.5	438.74
(参考)18年3月期	23,924	13,247	55.4	472.53

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金 同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	888	△571	△73	3,000
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	2,132	△1,148	△598	2,758

(注) 当四半期より四半期連結キャッシュ・フローの開示を行っているため、前年同四半期については記載していません。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

流動資産は、現金及び預金並びに受取手形及び売掛金の増加により、前年同四半期比7億21百万円増加となりました。固定資産は、投資有価証券並びに関係会社出資金（中国での子会社現地法人設立）の増加により、前年同四半期比7億95百万円増加となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金の増加等により、前年同四半期比3億49百万円の増加となり、固定負債は、34百万円の増加にとどまりました。

この結果、純資産合計は、134億56百万円となりました。

○添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書など

[参 考]

[業績予想に関する定性的情報等]

業績は概ね当初予想（平成18年5月12日公表）どおり順調に推移しており、連結・個別とも業績予想の変更はありません。

なお、現時点での予想は最新の情報に基づき算定していますが、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性がありますことをご承知おき下さい。

〔添付資料〕

1. 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	2,959	2,692	267		2,718
受取手形及び売掛金	6,991	6,473	518		6,778
たな卸資産	3,770	3,841	△71		3,598
その他	360	353	7		345
〔流動資産合計〕	14,082	13,360	721	5.4	13,440
II 固定資産					
有形固定資産	8,082	7,919	162		7,999
建物及び構築物	2,937	2,896	41		2,969
機械装置及び運搬具	3,315	3,229	85		3,118
土地	1,629	1,603	26		1,631
その他	199	190	9		279
無形固定資産	57	58	△1		60
投資その他の資産	2,689	2,055	633		2,423
〔固定資産合計〕	10,829	10,034	795	7.9	10,483
《資産合計》	24,911	23,395	1,516	6.5	23,924
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	4,917	4,699	217		4,047
短期借入金	882	893	△11		886
その他	1,459	1,317	142		1,578
〔流動負債合計〕	7,259	6,910	349	5.1	6,511
II 固定負債					
長期借入金	1,500	1,700	△200		1,500
退職給付引当金	2,564	2,351	212		2,483
その他	131	109	21		131
〔固定負債合計〕	4,195	4,161	34	0.8	4,114
《負債合計》	11,454	11,071	383	3.5	10,626
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	43	△43	—	50
(資本の部)					
《資本合計》	—	12,280	△12,280	—	13,247
《負債、少数株主 持分及び資本合計》	—	23,395	△23,395	—	23,924
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	4,062	—	4,062		—
資本剰余金	3,435	—	3,435		—
利益剰余金	5,372	—	5,372		—
自己株式	△12	—	△12		—
〔株主資本合計〕	12,857	—	12,857	—	—
II 評価・換算差額等	550	—	550	—	—
III 少数株主持分	49	—	49	—	—
《純資産合計》	13,456	—	13,456	—	—
《負債、純資産合計》	24,911	—	24,911	—	—

2. 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	6,120	5,657	462	8.2	23,014
II 売上原価	4,888	4,499	388		18,416
《売上総利益》	1,232	1,158	73		4,597
III 販売費及び一般管理費	665	619	46		2,516
《営業利益》	567	539	27	5.2	2,081
IV 営業外収益	25	21	3		37
受取利息及び配当金	8	10	△2		19
その他	17	11	5		18
V 営業外費用	16	22	△6		88
支払利息	12	9	2		40
その他	4	13	△9		47
《経常利益》	575	538	37	7.0	2,031
VI 特別利益	—	—	—		—
VII 特別損失	—	—	—		229
《税金等調整前四半期 (当期) 純利益》	575	538	37	7.0	1,801
税金費用	239	217	21		752
少数株主損益	△0	1	△1		2
《四半期(当期) 純利益》	336	318	17	5.6	1,046

3. 会計処理の方法における簡便な方法の採用について

会計処理で簡便な方法を使った主なものは次のとおりです。

①固定資産の減価償却の方法	年度見込額のうち当四半期分を計上
②税金費用の計算	個別財務諸表上の税引前当期純利益に法定実効税率を乗じて算出
③負債性引当金の計上方法	中間期または年間の繰入見込額のうち当四半期分を計上

4. 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 営業活動による キャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期 (当期)純利益	575	—	—		1,801
減価償却費	230	—	—		894
負債性引当金増減額	△129	—	—		289
有形固定資産除売却損	—	—	—		215
売上債権増加額	△223	—	—		△229
棚卸資産増減額	△175	—	—		39
仕入債務増減額	782	—	—		△275
役員賞与支払額	△25	—	—		△18
そ の 他	437	—	—		96
(小計)	1,473	—	—		2,813
法人税等支払額	△580	—	—		△656
そ の 他	△4	—	—		△24
営業活動による キャッシュ・フロー	888	—	—	—	2,132
II 投資活動による キャッシュ・フロー					
有形固定資産取得支出	△257	—	—		△1,149
関係会社出資金支出	△315	—	—		—
そ の 他	1	—	—		0
投資活動による キャッシュ・フロー	△571	—	—	—	△1,148
III 財務活動による キャッシュ・フロー					
短期借入金純減少額	—	—	—		△60
長期借入金純減少額	—	—	—		△339
配当金支払額	△73	—	—		△194
そ の 他	△0	—	—		△4
財務活動による キャッシュ・フロー	△73	—	—	—	△598
IV 現金及び現金同等物 に係る換算差額	△1	—	—	—	22
V 現金及び現金同等物 増加額	241	—	—	—	407
VI 現金及び現金同等物 期首残高	2,758	—	—	—	2,351
VII 現金及び現金同等物 期末残高	3,000	—	—	—	2,758

(注) 当四半期より四半期連結キャッシュ・フローの開示を行っているため、前年同四半期については記載していません。